みんなの進路圏

令和7年度 青森県立北斗高等学校 【進路部だより】第1号 7月17日 発行

卒業年次生は、進路実現に向けての夏休みがやってきます。進学希望者は、応募書類の準備、推薦入試対策、

■志望理由書(進学)を書くために必要な「4つの要素」

① 志望動機

就きたい職業と学びたい学問をセットで書き出す

- 例)保育士や幼稚園教諭になりたいので、幼児レクレーションやキッズダンスを学びたい。
- 例) パーソナルトレーナーになりたいので、機能解 剖学をもとにしたストレッチ実践を学びたい。
 - ② 目標を見つけたきっかけ

これまでの自分を振り返り、めざすきっかけやエピソードを書く

- 例) 父親の食事改善の必要性に気づいた→栄養士
- 例) イラスト部で文化祭に出展し褒められた

③ 志望校の強み(特徴)

授業内容、オープンキャンパスでの体験、卒業生の活躍、施設の充実などを書く。

④ 将来像

目標実現のための志望校での学びの必要性、社会貢献等を書く。

例) 私は将来、地域行政の仕事に就きたいと考えています。 貴学で、街を活性化するためにはどのような方法 があるかを学びたいと思います。

■ 履歴書(就職)を書くための4つの項目

① 志望動機

例) 貴社から販売されている携帯端末を愛用しています。この製品の魅力を多くの人に伝えたいと思い志望しました

② **自己PR**

例)3年間接客業のアルバイトを経験し、お客様に元気 なないキヘレ セナアカトのムで控することに 知白阜

■三部合同進路行事

1 「進路講演会|「ポジティブコーチング講座|

5月16日(金)に、本校体育館で、入学年次・中間年次1年目の生徒を対象に、鈴木満先生による講演が行われた。鈴木先生は、生徒たちに、「友人や家族と接する上では、親切な言葉遣い、相手を尊重し、大切に思う気持ちをもつこと」などを話された。

生徒たちは興味深く話を聞いていた。生徒の感想の中には、「先生の話を聞いて、相手のすべてを理解しようとするのではなく、そういう考えもあるのかと受け入れ、歩み寄りが大切なことに気づいた」などの生徒の心に響いた感想が多数寄せられた。

2 「進路ガイダンス」

卒業年次・中間年次2年目生徒たちは、進学・就職グループに分かれてガイダンスを行った。

学校説明会には18校が参加した。生徒は希望する 上級学校を一人2校選択し、それぞれの担当者から入 学試験や学校に関する情報を聞いた。今後の進路活動 に活かしてほしい。

就職講話では、青森ファイナンシャルアカデミーの 中﨑良治先生から、自己理解・企業理解の大切さ、

「働く」ことを目的とした就活の進め方などの講話を 親切丁寧にお話いただいた。その中で、「給料だけで 仕事を決めても、(その会社は) 5年後、どうなって

■ 企業合同説明会参加について

7月9日(水)にホテル青森で企業合同説明会(参加企業50社)が開催されました。本校からは卒業年次生32名が参加しました。参加した生徒たちは、一人3社以上、担当者から、会社概要や業務内容を聞きました。生徒たちはここで得た情報をもとに、応募企業生を絞り 職場目学の準備に入ります